

熊野古道世界遺産登録 20 周年記念国際シンポジウム バスクの道と伊勢路 ～現代の巡礼道を考える～

令和 6 年 7 月 7 日 13:00～16:00 三重県立熊野古道センター

プログラム

13:00 オープニング ～尾鷲寄せ太鼓～

尾鷲節保存会

13:10 主催者挨拶

三重県知事 一見 勝之

13:15 開催地市長挨拶

尾鷲市長 加藤 千速 氏

13:25 基調講演

「サンティアゴ巡礼とは？サンティアゴ巡礼の現在と
バスク州を通る巡礼路の案内」

金塚 多佳子 氏 (NPO 法人日本カミーノ・デ・サンティアゴ友の会代表理事)

14:25 休憩

14:35 パネルディスカッション

「バスクの道と伊勢路 ～現代の巡礼道を考える～」

<パネリスト>

^{ホセ マリ イザガ}
JOSE MARI IZAGA 氏 (バスク自治州デバ地区カミーノ・デ・サンティアゴ友の会会長)

金塚 多佳子 氏 (NPO 法人日本カミーノ・デ・サンティアゴ友の会代表理事)

西尾 寛明 氏 (熊野古道語り部友の会会長)

佐波 斉 (三重県地域連携・交通部 南部地域振興局長)

<コーディネーター>

宮本 秀男 氏 (三重県立熊野古道センター長)

15:50 世界遺産登録 20 周年記念イベントの紹介

県、市町等の 20 周年記念イベントを紹介

プロフィール

○ 基調講演・パネルディスカッション

かねづか たかこ
金塚 多佳子 氏 (NPO 法人日本カミーノ・デ・サンティアゴ友の会代表理事)

【プロフィール】

2016年から日本カミーノ・デ・サンティアゴ友の会の運営に携わるようになり、毎年様々な巡礼路を歩くことも続けながら、日本から巡礼路に向かう方々へのサポートや、スペイン現地のアルベルゲ（巡礼宿）で世話人としてのボランティア活動にも携わっている。

【NPO 法人日本カミーノ・デ・サンティアゴ友の会】

日本におけるサンティアゴ巡礼路の情報提供を目的として 2008 年に発足。サンティアゴ巡礼の旅の情報の提供、巡礼体験者の情報交換の場を設けると共にサンティアゴ巡礼路維持・保存活動、また日本の古来巡礼路の維持・保存組織との交流を行っている。

○ パネルディスカッション

ホセ マリ イザガ
JOSÉ MARI IZAGA 氏

(バスク自治州デバ地区カミーノ・デ・サンティアゴ友の会会長)

【カミーノ・デ・サンティアゴ友の会】

サンティアゴ巡礼路の保全や振興等を目的に設立された民間団体。巡礼路の保全、アルベルゲ（巡礼宿）の運営、巡礼者の世話や情報提供などの活動を行っている。

にしお ひろあき
西尾 寛明 氏 (熊野古道語り部友の会会長)

【熊野古道語り部友の会】

熊野古道伊勢路をご案内し、熊野古道の歴史・文化・自然についてご説明している。事務局は（一社）東紀州地域振興公社。

<コーディネーター>

みやもと ひでお
宮本 秀男 氏 (三重県立熊野古道センター長)

【熊野古道センター】

熊野古道をより深く知るための情報が満載のビジターセンター。熊野古道とその周辺の歴史、自然、文化などの展示や資料が収められており、熊野古道を訪れる方や地域の人々の交流や学習の場となっている。

【シンポジウム終了後】

16：10 頃 スカイランタン® 打上げ（場所：交流棟前芝生広場）

16：30 頃 絵地図作家 植野めぐみ氏によるギャラリートーク（写真展示の解説）
（場所：展示棟ロビー）

【シャトルバスのご案内】

16：00～ （随時運行）尾鷲水産加工流通センター横駐車場行きシャトルバス

17：45 尾鷲駅行きシャトルバス